



スパークプラグギャップテスター

品番 JTC1720A



使用方法

- ① エンジンのシリンダーの圧縮圧力を測定してください。
- ② JTC1720A の本体から出ているワニロクリップを、ボディーアースに接続して下さい。
- ③ 車両のプラグキャップを外してテスター本体に接続して下さい。測定した圧縮圧力により右図の表を参考にして測定位置に調整してください。
- ④ エンジンを始動してください。
右の拡大写真の様に放電により火花が飛びます。
- ⑤ スタート位置より順次、ダイヤルを回して行き火花が飛ばなくなった所が放電電圧の目安となります。
プラグコードにリーク等が有れば早期に火花が飛ばなくなります。

(輸入販売元)
JTC Auto Tools 株式会社
E-mail : info@jtcautotools.co.jp
FAX : 0834-36-0010

シリンダーの圧縮圧力	測定位置
9.5 : 1	1 cm
9.5 : 1 - 10.5 : 1	1~2 cm
10.5 : 1 - 11.5 : 1	2.5 cm





JTC1440 プラグコードリークテスター

取扱説明書



● 廃棄について

- ・本製品を廃棄する場合は、お住まい自治体のゴミ廃棄方法に従って処理して下さい。

● 所有者・使用者責任

- ・所有者及び使用者は、当該商品を使用する前に、メーカーからの説明書（警告文）をよく読み、理解しなければなりません。自動車や製品の構造及び構成している部分をよく理解し、十分な経験がある人が責任を持って当該商品を使用し、作業を行うようにして下さい。
- ・警告事項は特によく理解するようにして下さい。
- ・所有者及び使用者は、今後の作業の上でメーカーからの推奨事項を常に把握し、維持するように努めて下さい。
- 又、警告ラベル・説明書等については、いつでも読むことが出来るように、大切に保管して下さい。

● 使用上のご注意

- ・安全メガネ、安全手袋、安全帽、作業服を着用して下さい。サイズの極端に大きい衣服、ズボン等、巻き込みの恐れがある衣服や作業服は着用しないで下さい。必ず体に合った作業服を着用して下さい。又、長髪の人は紙が巻き込まれないようにして下さい。
- ・誤った使用方法により商品が破損、人体への損傷、物品等の損害が生じた場合、一切の保証、並びに責務は無効となります。
- ・使用する工具の説明書をよく読み、注意事項を守って作業して下さい。

● 故障について

- ・故障と思われる場合には、お手数ですがお買い上げの販売店までお問合せ下さい。



使用上のご注意！

1. エンジンを始動して作業を行いますので、火傷・感電にご注意ください。
2. 商品本体のクリップを車両のバッテリーに接続します。
JTC1720Aがあればダイレクトイグニッション本体の劣化も測定できます。
3. プラグコード・ダイレクトイグニッションに商品の先端部分を接触させた状態でなぞるように全体を点検してください。
4. リーク箇所があると商品本体の青ランプが点灯します。

使用方法について

この商品はプラグコードやダイレクトイグニッションのリークの点検に使用します。

ダイレクトイグニッションコイルの点検する場合

別売のJTC1720A プラグギャップテスターと併用して御使用ください。



使用方法

1. ダイレクトイグニッションコイルのリークの点検に使用する場合。
別売のJTC1720A プラグギャップテスターと併用して御使用ください。
プラグからプラグコード又は、ダイレクトイグニッションコイルを抜いて
JTC1720A プラグギャップテスターをプラグの変わりにコイルに差込みます。
アースコードをボディーのアースが取れる位置に取り付けます。



漏電に反応した場合青色の
ランプが点灯します

2. プラグコードリークテスターのワニ口クリップを車両のバッテリーの十側に赤色を一側に黒色を取付けてください。
エンジンの始動時にコードが邪魔にならないように注意してエンジンを始動してください。
JTC1720Aに電気が流れているのを確認出来たら、
プラグコードリークテスターの先端部分（針）をダイレクトイグニッションに接触させた状態で沿わして全体を点検してください。
リーク箇所があるとリーク電流を感知して本体のランプが点灯します。
リーク箇所を発見できます。



注意：エンジンを始動して作業する時はコード類
火傷や感電には十分注意して作業してください

輸入発売元
JTC Auto Tools 株式会社
E'M : info@jtcautotools.co.jp
FAX : 0834-36-0010